



平成 26 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社セコニックホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 馬場 芳彦  
 (コード番号 7758 東証第 2 部)  
 問合せ先 取締役管理本部長 佐藤 重朗  
 (TEL 03-5433-3611)

(再訂正・数値データ訂正)「平成 26 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は平成 26 年 5 月 15 日に発表した開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データにつきましても訂正開示いたします。

1. 訂正の理由

平成 26 年 5 月 15 日に「平成 26 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を公表後、発表内容について改めて分析・検討した結果、株式会社セコニックにおいて、第 4 四半期会計期間内における組織見直し等に起因する費用の計上漏れが判明いたしましたので、記載の訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容 ※訂正箇所には下線を付しております。

○サマリー情報

1. 平成 26 年 3 月期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

【訂正前】

(省略)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期	9,572	△5.8	88	△55.8	211	△45.0	△137	—
25 年 3 月期	10,157	1.9	201	—	383	—	204	—

(注) 包括利益 26 年 3 月期 △59 百万円 (—%) 25 年 3 月期 336 百万円 (—%)

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株 当たり当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26 年 3 月期	<u>△8.01</u>	—	△2.5	2.3	0.9
25 年 3 月期	11.71	—	3.9	4.1	2.0

(参考) 持分法投資損益 26 年 3 月期 一百万円 25 年 3 月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26 年 3 月期	9,169	5,393	58.8	314.82
25 年 3 月期	9,264	5,405	58.2	314.49

(参考) 自己資本 26 年 3 月期 5,393 百万円 25 年 3 月期 5,393 百万円

(省略)

## 【訂正後】

(省略)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期の連結業績(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期	9,572	△5.8	39	△80.2	162	△57.7	△168	—
25年3月期	10,157	1.9	201	—	383	—	204	—

(注) 包括利益 26年3月期 △90百万円(—%) 25年3月期 336百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
26年3月期	△9.82	—	△3.1	1.8	0.4
25年3月期	11.71	—	3.9	4.1	2.0

(参考) 持分法投資損益 26年3月期 —百万円 25年3月期 —百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期	9,184	5,363	58.4	313.01
25年3月期	9,264	5,405	58.2	314.49

(参考) 自己資本 26年3月期 5,363百万円 25年3月期 5,393百万円

(省略)

## ○2 ページ

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

## (1) 経営成績に関する分析

## 【訂正前】

(省略)

しかしながら、中国で製造した製品の為替影響に加え、デジカメ市場の急激な冷え込みによる電装機材部門の不調、ならびに新製品の開発遅れや新規顧客開拓の遅れなどもあり、当連結会計年度における売上高は9,572百万円に留まり、前期比584百万円の減少(前期比5.8%減少)し、営業利益につきましても88百万円と、前期比112百万円減少いたしました。また、経常利益につきましても、円安傾向の影響を受けて為替差益133百万円を計上いたしました。211百万円と前期比172百万円減少いたしました。

さらに、当期純利益につきましては、国内の一部子会社における賃貸等不動産の収益性低下に伴う減損処理、及び中国における一部子会社の業績低迷を踏まえた生産設備の減損処理、並びに同じく中国における工場移転に伴う補償金を引当計上したことなどにより、併せて355百万円の特別損失を計上した結果、当期純損失は137百万円(前期は当期純利益204百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## (事務機器)

当部門は、複写機周辺機器の受注が減少したものの、プリンタの受注が増加したこと等により、売上高は3,598百万円(前年同期比0.0%増加)となり、営業利益は93百万円(前年同期比35.6%増加)となりました。

## (光学電子情報機器)

当部門は、露出計の受注が減少したこと等により、売上高は2,855百万円(前年同期比12.1%減少)となり、営業利益は186百万円(前年同期比56.8%減少)となりました。

## (電装機材)

当部門は、基板実装の受注が減少したこと等により、売上高は2,914百万円(前年同期比6.2%減少)となりました。また、営業損失は1百万円(前年同期は営業損失13百万円)となりました。

## (不動産賃貸)

当部門は、商業施設の賃貸により、売上高は203百万円(前年同期比0.2%減少)となり、営業利益は185百万円(前年同期比0.3%増加)となりました。

次期の見通しにつきましては、引き続き原価低減および固定費抑制を実施するとともに、速やかな製品開発、販売力の一層の強化に取り組んでまいります。このような状況を踏まえ連結業績予想といたしましては、売上高は10,300百万円、営業利益は300百万円、経常利益は300百万円と予想しております。

## (2) 財政状態に関する分析

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、1.9%増加し、6,426百万円となりました。これは主として現金及び預金が増加したものの原材料及び貯蔵品が増加したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、7.2%減少し、2,742百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて1.0%減少し、9,169百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、3.9%増加し、3,008百万円となりました。これは主として未払法人税が増加したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて20.5%減少し、766百万円となりました。これは主として長期借入金が増加したためです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、3,775百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、0.2%減少し、5,393百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の58.2%から58.8%になりました。

## 【訂正後】

### (省略)

しかしながら、中国で製造した製品の為替影響に加え、デジカメ市場の急激な冷え込みによる電装機材部門の不調、ならびに新製品の開発遅れや新規顧客開拓の遅れなどもあり、当連結会計年度における売上高は9,572百万円に留まり、前期比584百万円の減少（前期比5.8%減少）し、営業利益につきましても39百万円と、前期比161百万円減少いたしました。また、経常利益につきましても、円安傾向の影響を受けて為替差益133百万円を計上いたしましたが、162百万円と前期比221百万円減少いたしました。

さらに、当期純利益につきましては、国内の一部子会社における賃貸等不動産の収益性低下に伴う減損処理、及び中国における一部子会社の業績低迷を踏まえた生産設備の減損処理、並びに同じく中国における工場移転に伴う補償金を引当計上したことなどにより、合わせて355百万円の特別損失を計上した結果、当期純損失は168百万円（前期は当期純利益204百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (事務機器)

当部門は、複写機周辺機器の受注が減少したものの、プリンタの受注が増加したこと等により、売上高は3,598百万円（前年同期比0.0%増加）となり、営業利益は93百万円（前年同期比35.7%増加）となりました。

#### (光学電子情報機器)

当部門は、露出計の受注が減少したこと等により、売上高は2,855百万円（前年同期比12.1%減少）となり、営業利益は146百万円（前年同期比66.0%減少）となりました。

#### (電装機材)

当部門は、基板実装の受注が減少したこと等により、売上高は2,914百万円（前年同期比6.2%減少）となりました。また、営業損失は2百万円（前年同期は営業損失13百万円）となりました。

#### (不動産賃貸)

当部門は、商業施設の賃貸により、売上高は203百万円（前年同期比0.2%減少）となり、営業利益は185百万円（前年同期比0.3%増加）となりました。

次期の見通しにつきましては、引き続き原価低減および固定費抑制を実施するとともに、速やかな製品開発、販売力の一層の強化に取り組んでまいります。このような状況を踏まえ連結業績予想といたしましては、売上高は10,500百万円、営業利益は300百万円、経常利益は300百万円と予想しております。

## (2) 財政状態に関する分析

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、2.1%増加し、6,441百万円となりました。これは主として現金及び預金が減少したものの原材料及び貯蔵品が増加したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、7.2%減少し、2,742百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、9,184百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、5.5%増加し、3,054百万円となりました。これは主として未払法人税が増加したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて20.5%減少し、766百万円となりました。これは主として長期借入金が減少したためです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて1.0%減少し、3,820百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、0.8%減少し、5,363百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の58.2%から58.4%になりました。

## ○ 3 ページ

### 1. 経営成績・財務状態に関する分析

#### (2) 財政状態に関する分析

##### ②キャッシュ・フローの状況

#### 【訂正前】

##### (省略)

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は194百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出100百万円、長期リース債務の返済による支出66百万円、短期借入金の借入25百万円があったことによるものであります。

#### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
自己資本比率 (%)	53.8	57.3	55.1	58.2	<u>58.8</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.5	19.9	21.2	27.0	<u>26.0</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.8	4.5	107.1	9.0	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	14.3	15.5	0.6	6.1	-

#### (省略)

【訂正後】

(省略)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は194百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出100百万円、長期リース債務の返済による支出66百万円、短期借入金の減少25百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
自己資本比率 (%)	53.8	57.3	55.1	58.2	<u>58.4</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.5	19.9	21.2	27.0	<u>25.9</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.8	4.5	107.1	9.0	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	14.3	15.5	0.6	6.1	-

(省略)

○5 ページ

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

【訂正前】

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,064	1,744
受取手形及び売掛金	2,161	2,332
商品及び製品	403	524
仕掛品	294	278
原材料及び貯蔵品	1,131	1,355
繰延税金資産	117	67
その他	140	122
貸倒引当金	△5	△0
流動資産合計	6,308	6,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	787	699
機械装置及び運搬具（純額）	113	133
土地	863	710
その他（純額）	213	113
有形固定資産合計	1,978	1,656
無形固定資産	81	72
投資その他の資産		
投資有価証券	800	890
長期貸付金	3	2
繰延税金資産	28	8
その他	78	136
貸倒引当金	△14	△24
投資その他の資産合計	895	1,012
固定資産合計	2,955	2,742
資産合計	9,264	9,169

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531	1,634
短期借入金	760	734
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	66	<u>250</u>
未払費用	150	<u>30</u>
賞与引当金	49	<u>49</u>
工場移転損失引当金	—	65
その他	236	<u>143</u>
流動負債合計	2,894	<u>3,008</u>
固定負債		
長期借入金	350	250
長期預り保証金	215	195
繰延税金負債	123	173
退職給付引当金	218	—
役員退職慰労引当金	6	7
退職給付に係る負債	—	98
その他	50	41
固定負債合計	964	766
負債合計	3,859	<u>3,775</u>

## 【訂正後】

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,064	1,744
受取手形及び売掛金	2,161	2,332
商品及び製品	403	524
仕掛品	294	278
原材料及び貯蔵品	1,131	1,355
繰延税金資産	117	81
その他	140	122
貸倒引当金	△5	△0
流動資産合計	6,308	6,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	787	699
機械装置及び運搬具（純額）	113	133
土地	863	710
その他（純額）	213	113
有形固定資産合計	1,978	1,656
無形固定資産	81	72
投資その他の資産		
投資有価証券	800	890
長期貸付金	3	2
繰延税金資産	28	8
その他	78	136
貸倒引当金	△14	△24
投資その他の資産合計	895	1,012
固定資産合計	2,955	2,742
資産合計	9,264	9,184



負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531	1,634
短期借入金	760	734
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	66	247
未払費用	150	67
賞与引当金	49	32
工場移転損失引当金	—	65
その他	236	171
流動負債合計	2,894	3,054
固定負債		
長期借入金	350	250
長期預り保証金	215	195
繰延税金負債	123	173
退職給付引当金	218	—
役員退職慰労引当金	6	7
退職給付に係る負債	—	98
その他	50	41
固定負債合計	964	766
負債合計	3,859	3,820

○ 6 ページ

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,609	1,609
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	1,954	<u>1,816</u>
自己株式	△231	△233
株主資本合計	5,198	<u>5,058</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252	303
為替換算調整勘定	△57	△18
退職給付に係る調整累計額	—	50
その他の包括利益累計額合計	195	335
少数株主持分	11	—
純資産合計	5,405	<u>5,393</u>
負債純資産合計	9,264	<u>9,169</u>

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当連結会計年度 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,609	1,609
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	1,954	<u>1,786</u>
自己株式	△231	△233
株主資本合計	5,198	<u>5,027</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252	303
為替換算調整勘定	△57	△18
退職給付に係る調整累計額	—	50
その他の包括利益累計額合計	195	335
少数株主持分	11	—
純資産合計	5,405	<u>5,363</u>
負債純資産合計	9,264	<u>9,184</u>

○ 7 ページ

3. 連結財務諸表

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

【訂正前】

(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	10,157	9,572
売上原価	8,816	8,362
売上総利益	1,340	1,209
販売費及び一般管理費	1,139	1,120
営業利益	201	88
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	9
設備賃貸料	6	7
為替差益	179	133
その他	22	9
営業外収益合計	218	160
営業外費用		
支払利息	27	20
手形売却損	2	2
その他	5	15
営業外費用合計	35	38
経常利益	383	211
特別利益		
投資有価証券売却益	11	240
固定資産売却益	—	59
補助金収入	0	1
特別利益合計	11	301
特別損失		
固定資産除売却損	5	0
事業構造改善費用	189	5
減損損失	—	284
工場移転損失引当金繰入額	—	65
特別損失合計	195	355
税金等調整前当期純利益	200	156
法人税、住民税及び事業税	36	161
過年度法人税等	18	81
法人税等調整額	△33	64
法人税等合計	21	307
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調	179	△150
少数株主損失(△)	△25	△12
当期純利益又は当期純損失(△)	204	△137

【訂正後】  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	10,157	9,572
売上原価	8,816	8,386
売上総利益	1,340	1,186
販売費及び一般管理費	1,139	1,146
営業利益	201	39
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	9
設備賃貸料	6	7
為替差益	179	133
その他	22	9
営業外収益合計	218	160
営業外費用		
支払利息	27	20
手形売却損	2	2
その他	5	15
営業外費用合計	35	38
経常利益	383	162
特別利益		
投資有価証券売却益	11	240
固定資産売却益	—	59
補助金収入	0	1
特別利益合計	11	301
特別損失		
固定資産除売却損	5	0
事業構造改善費用	189	5
減損損失	—	284
工場移転損失引当金繰入額	—	65
特別損失合計	195	355
税金等調整前当期純利益	200	107
法人税、住民税及び事業税	36	157
過年度法人税等	18	81
法人税等調整額	△33	50
法人税等合計	21	288
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調	179	△181
少数株主損失(△)	△25	△12
当期純利益又は当期純損失(△)	204	△168

○ 8 ページ

3. 連結財務諸表

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

【訂正前】

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失 (△)	179	△150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93	50
為替換算調整勘定	63	39
その他の包括利益合計	157	90
包括利益	336	△59
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	356	△47
少数株主に係る包括利益	△20	△11

【訂正後】

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日)
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失 (△)	179	△181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93	50
為替換算調整勘定	63	39
その他の包括利益合計	157	90
包括利益	336	△90
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	356	△78
少数株主に係る包括利益	△20	△11

○10ページ

3. 連結財務諸表

(3) 連結株主資本等変動計算書

【訂正前】

当連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,954	△231	5,198
当期変動額					
新株の発行					—
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分					—
当期純利益又は当期純損失 (△)			△137		△137
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	△137	△2	△139
当期末残高	1,609	1,865	1,816	△233	5,058

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	252	△57	—	195	11	5,405
当期変動額						
新株の発行						—
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						—
当期純利益又は当期純損失 (△)						△137
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	50	38	50	140	△11	128
当期変動額合計	50	38	50	140	△11	△11
当期末残高	303	△18	50	335	—	5,393

【訂正後】

当連結会計年度（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,609	1,865	1,954	△231	5,198
当期変動額					
新株の発行					－
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分					－
当期純利益又は当期純損失 （△）			△168		△168
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）					－
当期変動額合計	－	－	△168	△2	△170
当期末残高	1,609	1,865	1,786	△233	5,027

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	252	△57	－	195	11	5,405
当期変動額						
新株の発行						－
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						－
当期純利益又は当期純損失 （△）						△168
株主資本以外の項目の当期 変動額（純額）	50	38	50	140	△11	128
当期変動額合計	50	38	50	140	△11	△42
当期末残高	303	△18	50	335	－	5,363

## ○11 ページ

## 3. 連結財務諸表

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

## 【訂正前】

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	200	156
減価償却費	234	187
減損損失	63	284
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10	△41
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16	1
工場移転損失引当金の増減額 (△は減少)	—	65
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	4
受取利息及び受取配当金	△9	△10
支払利息	27	20
為替差損益 (△は益)	△135	△41
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△11	△240
固定資産除売却損益 (△は益)	5	△58
売上債権の増減額 (△は増加)	431	△72
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△141	△274
仕入債務の増減額 (△は減少)	△314	△70
その他	△126	△132
小計	197	△221
利息及び配当金の受取額	9	10
利息の支払額	△27	△20
補助金収入	0	1
法人税等の支払額	△11	△51
営業活動によるキャッシュ・フロー	168	△282
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12	△28
定期預金の払戻による収入	6	40
有形固定資産の取得による支出	△86	△124
有形固定資産の売却による収入	4	74
無形固定資産の取得による支出	△2	△20
投資有価証券の取得による支出	△52	△70
投資有価証券の売却による収入	18	301
その他	△6	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△130	173



## 【訂正後】

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	200	107
減価償却費	234	187
減損損失	63	284
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10	△41
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16	1
工場移転損失引当金の増減額 (△は減少)	—	65
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	4
受取利息及び受取配当金	△9	△10
支払利息	27	20
為替差損益 (△は益)	△135	△41
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△11	△240
固定資産除売却損益 (△は益)	5	△58
売上債権の増減額 (△は増加)	431	△72
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△141	△274
仕入債務の増減額 (△は減少)	△314	△70
その他	△126	△83
小計	197	△221
利息及び配当金の受取額	9	10
利息の支払額	△27	△20
補助金収入	0	1
法人税等の支払額	△11	△51
営業活動によるキャッシュ・フロー	168	△282
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12	△28
定期預金の払戻による収入	6	40
有形固定資産の取得による支出	△86	△124
有形固定資産の売却による収入	4	74
無形固定資産の取得による支出	△2	△20
投資有価証券の取得による支出	△52	△70
投資有価証券の売却による収入	18	301
その他	△6	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△130	173

○15ページ

3. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

【訂正前】

(セグメント情報等)

(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(省略)

当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント利益又は損失 (△)	93	<u>186</u>	<u>△1</u>	185	<u>463</u>	<u>△374</u>	<u>88</u>
セグメント資産	<u>2,477</u>	<u>2,023</u>	<u>2,009</u>	<u>621</u>	<u>7,131</u>	<u>2,037</u>	<u>9,169</u>
その他の項目							
減価償却費	<u>45</u>	<u>55</u>	65	<u>12</u>	179	7	187
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	51	59	61	—	173	—	173

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△374百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額2,037百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【訂正後】

(セグメント情報等)

(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(省略)

当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,598	2,855	2,914	203	9,572	—	9,572
セグメント利益又は損失 (△)	93	146	△2	185	423	△383	39
セグメント資産	2,407	1,933	2,001	712	7,054	2,129	9,184
その他の項目							
減価償却費	43	53	65	16	179	7	187
のれんの償却額	—	12	—	—	12	—	12
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	51	59	61	—	173	—	173

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△383百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額2,129百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、報告セグメントに帰属しない本社預金等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

○16ページ

3. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

【訂正前】

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額	314円49銭	<u>314円82銭</u>
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	11円71銭	<u>△8円01銭</u>
	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式 が存在しないため、記載しており ません。	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式 が存在しないため、記載しており ません。

(注) 算定上の基礎

1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	204	<u>△137</u>
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△) (百万円)	204	<u>△137</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	17,437,053	17,141,538

(省略)

【訂正後】

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
1株当たり純資産額	314円49銭	<u>313円01銭</u>
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	11円71銭	<u>△9円82銭</u>
	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式 が存在しないため、記載しており ません。	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式 が存在しないため、記載しており ません。

(注) 算定上の基礎

1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)

項目	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△) (百万円)	204	△ <u>168</u>
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失 (△) (百万円)	204	△ <u>168</u>
普通株式の期中平均株式数 (株)	17,437,053	17,141,538

(省略)

以上